



東松戸小だより

6月号

令和8年6月1日
松戸市立東松戸小学校
校長 高橋 宏 樹

<https://www.matsudo.ed.jp/emtd-e/>

学校教育目標 「かしこく やさしく たくましく」

校門をくぐると、1年生が植えたあさがおのかわいらしい双葉、2年生が自分で選んで育てている野菜の苗、そして紫陽花のピンクや青、木々の緑が登校する子どもたちを迎えています。

保護者の皆様には、先日の引き渡し訓練も含め、登下校において、歩道での歩き方等安全面で声かけをいただきました。また、5年生の家庭科調理実習や2年生の学区探検にもご協力いただき、安全で充実した体験活動となっています。体験は子どもの新しい可能性を拓く鍵となります。保護者の皆様が温かく見守って下さることが、「学び合い」「助け合い」の大きな支えとなります。改めて感謝申し上げます。

6月3日から読み聞かせが始まります。子ども達は楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、6月に入ると、水泳の学習が始まります。プール清掃前にヤゴを救出し、2年生が観察をしています。今年もプール清掃は6年生が行いました。担当の箇所を最後まで丁寧にブラシやたわしできれいにしてくれる子、指示がなくとも汚れに気が付き隅々まできれいにしてくれる子、びしょ濡れになりながらバケツリレーで水を運んでくれる子、全員がそれぞれの頑張りを見せてくれ、プール内やプールサイドは見違えるほどきれいになりました。6月16日(火)に、6年生は、プール開きの予定です。各学年の日程については、学年だよりをご確認ください。近年は、熱中症警戒アラートが出る日が多くあり、晴れていても実施できないこともあります。安全第一ですので、ご了承ください。

間もなく梅雨を迎えます。子どもたちは、雨の日が多くなり、室内で過ごす時間が長くなります。廊下や階段の歩行の仕方、衛生面の注意、雨の日の過ごし方の工夫について学級で話し合ったり、登校時の安全指導をしたりしていきます。ご家庭でも「雨の日は道が滑りやすいから走らないようにね」など、登校の際に具体的にお声掛けください。6月もどうぞよろしくお願いいたします。

【正門、南門について】

子どもたちの安全のため、正門の開閉は、以下のようにしています。

- ① 多くの児童の登校が完了する8時20分ごろに、第一段階として幅50センチメートルくらいまで閉める。
- ② 遅れて登校する児童もいなくなる9時ごろに、第二段階として幅8センチメートル弱まで閉める。(右図)

本校は正門横に通用門のない構造のため、教育委員会とも相談し、このような対応となります。また、関台公園側の南門については、業者のトラックの出入り等があるため、日常的に使用することはありません。保護者の皆様も、来校の際はご理解の上、ご協力いただきますようお願いいたします。



【ユニセフ学校募金について】

たくさんのご協力をいただきました。世界の仲間を支える取り組みへのご理解とご協力ありがとうございます。

【6月の生活目標】

室内での過ごし方を工夫しよう

梅雨の時期に入ります。また、本校は児童数に対して校庭が狭いため、休み時間に全員が一斉に外に出ることができません。室内では、落ち着いて過ごせるよう生活安全委員会を中心に取り組みます。